

1. 「開かれた総合水試」いきいき情報発信事業

企画開発推進室

コンピュータシステムを利用して、水温情報、漁獲情報、魚病情報等の水産研究にとって有用な各種の情報を収集するとともに、「開かれた水産試験場」として、蓄積された情報や試験研究成果等の発信に努めた。

また、平成24年度も昨年度に引き続き、漁業者と直接意見を交換し、現場のニーズに添った研究を行うことを目的に、移動総合水産試験場（出前水試）等を開催した。

I. 試験研究情報の収集

(1) 魚病情報データベース

県下各地の魚病発生情報を収集し、データベースに192件登録した。

魚病データベース登録件数 4,225件

(2) 海況データベース

県下各海域の海況情報を収集し、データベースに14,229件登録した。

海況データベース登録件数 310,573件

II. 試験研究情報の発信

(1) インターネットによる情報発信

開設しているホームページ上で、以下の情報を提供した。（主な内容）

- 総合水産試験場の施設の紹介
- 漁海況情報
- 水温情報
- 最新の試験研究話題のコーナー
- マリラボニュース
- トピックス
- インターネットmamパーク 等

平成24年度のアクセス件数 計 27,970件

(2) FAX情報サービス

FAXによる情報サービスを行い、以下の情報の発信を行った。

○漁海況情報

○赤潮情報

情報発信件数 計 3,549件

(3) 情報誌の発行

平成25年3月に「最近の主な成果」を発行し、漁協等関係機関へ配付した。

III. 移動総合水産試験場の開催

漁業者と直接意見を交換し、現場のニーズに添った研究を行うことを目的に移動総合水産試験場を開催しており、平成17年度からは、より専門的に細かく現場のニーズを把握するため、地区や部会等の要望に応じて開催することとし、県内5地区で移動総合水産試験場「出前水試」を開催した。

○南島原市口之津町

平成24年7月13日開催 24名

○北松浦郡小値賀町

平成24年10月23日 30名

○五島市福江町

平成24年10月26日 41名

○五島市岐宿町

平成24年11月 5日 10名

○対馬市上対馬町

平成25年2月22日 43名

参加者合計 148名

各会場とも活発な質疑が交わされ、また研究課題

に対する意見や要望等も寄せられ、非常に有意義な催しとなった。



(平成25年2月22日 上対馬町 花海荘にて)

(2) 長崎県漁協青壮年部連合会との意見交換会

平成24年8月30日、県内の若手漁業者に対する研究情報の提供と研究ニーズの収集を目的に、長崎県漁協青壮年部連合会と前記水産研究三機関による意見交換を行った。

(3) 記者室投げ込み等

試験研究で得られた成果を、漁業者をはじめ県民に広く伝え、成果の普及を図ることを目的に、記者室投げ込み等の広報活動を行った。

平成24年度記者室投げ込み件数 6件

(担当：居村・若杉)

IV. その他

(1) ながさき水産科学フェアの開催

新長崎漁港地区の国際海洋総合研究ゾーンに当水試と共に設置された、隣接する(独)水産総合研究センター西海区水産研究所と長崎大学環東シナ海環境資源研究センターと共催で「第10回ながさき水産科学フェア」を10月に開催した。

三機関では、施設を開放し、各種の水産関係の体験や施設の見学等のイベントを行うとともに、サイエンスカフェを開催した。

当日の参加者は600名で三機関の試験研究活動や水産業への興味と理解を深めていただいた。



(平成24年10月21日 第10回水産科学フェア)